

ちよつとしい話

～ 真 心 ～

いよいよ 弥弥平成 20 年の幕開けです。西暦 2008 年 戊子歳、4 年毎にくる閏年です。
 20 年と言う節目が 12 支の子から始まり、9 星も一白が真中に入る、と言う奇遇の
 年となります。世界では中国の北京に於いてオリンピックが開催されます。私は過
 日、今年の本四国霊場巡錫を 5 月 25 日に決めさせて戴きました。偶然にも旧暦の
 3 月 21 日にあたり、空海大師様の入 定 留身された日です。今年私、住職の意
 に従って決めなさい、と言われ決めた日程が奇しくも縁のある日に重なりました。
 身の引き締まる思いでございます。又、今年の「お盆供養」8 月 13 日が旧盆 7 月
 13 日と全く重なります。私の記憶には無く珍しい事です。今年総合的に見て、
 あまり良い年とは言えませんが真心を以って事にあたれば、神佛の加護、恵に浴
 し無事に日々の暮らしを健康で過ごさせて戴けるでしょう。私達の生活は五根（六
 根）に因って、行動を引き起こします。その為には五力が必要とされます。五力と
 は五つの障害を乗り越える力です。五つの障害とは「欺く事、怠ける事、瞋（怒
 る事）、恨む事、怨（相手に不幸・災難等の仕返しを伴う憎しみを抱く事）」です。
 以上の五つの思いを断ち切る力、それが五力なのです。真心が全てを掌握してし
 まいます。真心は四大智慧（全てを明らかに、一点の曇りもない清浄なる智慧）、
 阿弥陀様・大日如来様が持っている智慧をお借りしなくては叶いません。それは佛
 に帰依する事に因って自然に智慧が授かってきます。曇りは眼には見えない垢で
 す。智慧が曇ってくると白内障と同じ様に段々物がはっきり見えなくなり、正確
 な判断が出来難くなります。その事が誤解を招く事になり、大きな災いを引き起
 こす要因になると思います。そこで皆様正月には正しく是非を正して如来の如く、
 実りある一年の出発をしましょう。振 振 善入院油掛地藏尊